

自分探し～精神医学の世界からみた自己分析～

ありのままの自分、タテマエの自分、他人から見た自分など…「自分」とは、何なのでしょう？大学時代は、多くの人が「自分とは何者か」、「自分の役割とは何か」について悩み、答えを見出せたと思ったら、また悩む…まるで無限回廊を歩き続けるような、先の見えない不安に駆られる時期です。私たちはどのような心構えで、困難を乗り越えていけばいいのでしょうか。

今回のランチ de おしゃべりでは、精神科医としても活躍している法学部の宮崎伸一教授に、精神医学の世界からみた自分探しについてお話しいただきます。また、みなさんからの質問にも答えていただく予定です。過去を変えることはできませんが、現在の状況は変えられます。人類の永遠の疑問から、日頃感じる疑問まで、解消のヒントをつかみに、ぜひお気軽にご参加ください。

【時間】 2015年12月17日（木）12：35～13：15（お昼休み）

*各自、昼食をお持ちください。

【場所】 5号館地下1F・グループカウンセリング室（学生相談室の隣）

【対象】 全学部・大学院生

【参加方法】 申込み不要です。直接会場にお越しください。

【担当】 宮崎伸一法学部教授、学生相談室スタッフ

